

「City・Simpo ステップアップファンド」第5号案件に投資 ～直接金融・間接金融・補助金申請支援を通じた多面的なサポートを実施～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）と大阪信用保証協会（本店 大阪市、理事長 津組 修）、信金キャピタル株式会社（本社 東京都中央区、代表取締役社長 井筒 圭亮）が共同で設立した「City・Simpo ステップアップファンド」は、令和4年12月23日に第5号案件として株式会社ケイオスに対して投資を行いました。

本ファンドは、次の成長に向けた資金を必要とする企業や今後の成長が期待される創業まもない企業への支援を通じて、大阪経済の活性化に貢献することを目的としています。

このたび投資先となった株式会社ケイオスは、商業施設・都市開発・店舗のプロデュース事業を手掛けており、伊丹空港にある世界初の空港内ワイン醸造所「大阪エアポートワイナリー」をプロデュースするなど多くの取り組み実績があります。また、大阪の淀屋橋、北浜のまちづくりにも数多く関わり、地元大阪の活性化に積極的に取り組んでいます。今回、これまでのプロデュース経験を活かして、京都に日本初のスタイルの「アーバンワイナリー事業」のプロデュースを計画しており、店舗運営も含めて新たな事業を展開する予定です。

当金庫では同社の新たな事業展開ならびに事業実績を高く評価しており、今後のさらなる成長が期待できるものと判断し、出店時の設備資金調達について、補助金申請支援および間接金融での支援を進めておりましたが、さらに多面的なサポートを進めるため、本ファンドによる投資を決定しました。

当金庫では今後とも、地域金融機関として、多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするとともに、中小・零細事業者の課題解決に取り組み、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

【投資先企業の概要】

会社名	株式会社ケイオス
代表者	澤田 充
所在地	大阪府大阪市中央区北浜2-1-21 北浜ゲイトビル3F
事業内容	商業施設・都市開発・店舗のプロデュース業
投資実行日	令和4年12月23日
投資金額	4,000万円

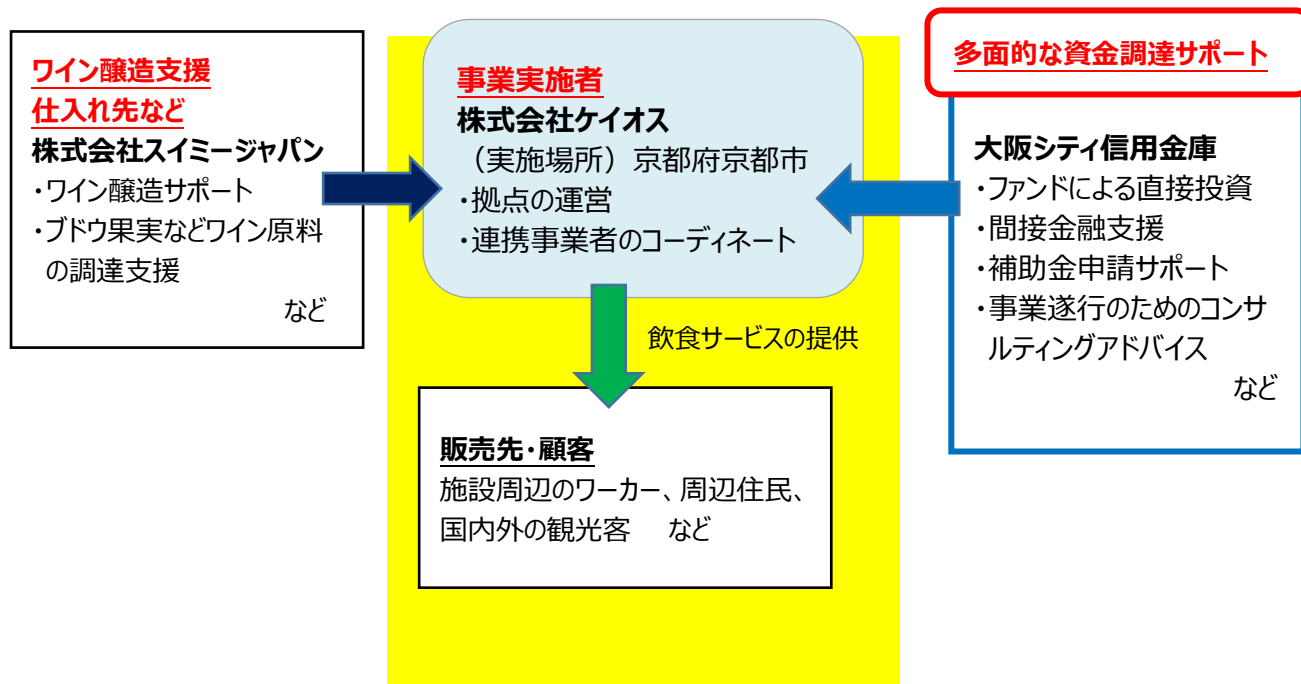
以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



【アーバンワイナリー事業 実施体制図】



【アーバンワイナリーとは】



「ワイナリー」と聞くと田舎の片隅に広大なぶどう畑と、隣に大きな醸造所が接する光景を想像しがちですが、「アーバンワイナリー」はぶどう畑と併設せず、都市部に醸造所を構える業態です。メリットとしては、都市部は交通の便が良いため、ぶどうの輸送がしやすい、情報を発信しやすい、仕込みの繁忙期にスタッフを集めやすい、多額な建設費を抑えられる点などがあげられます。

今回、既存のワイナリーのプロデュース経験を活かして、日本初のスタイルの「アーバンワイナリー事業」のプロデュースを計画しており、店舗運営も含めた新たな事業展開を大阪シティ信用金庫は積極的にサポートしていくものです。